

社会福祉法人わらしべの里

令和4年度 法人本部 事業報告

1 理事会・評議員会・評議員選任解任委員会の運営

(1) 理事会・評議員会・評議員選任解任委員会を次のように開催した。

理事会

実施月	主な議案
5月28日 10:00~	<ul style="list-style-type: none"> ・定款第17条第3項で定める報告事項 ・前年度の事業報告及び決算報告並びに監事監査報告について ・社会福祉充実計画について ・評議委員会の招集について ・グループホーム建設のための福祉医療機構からの借入について
7月13日 13:30~	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム建設における契約締結方法について ・グループホーム建設の指名競争入札における指名業者の選定について
11月9日 10:00~	<p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度上期理事長及び業務執行理事の業務執行状況について ・入札結果の報告について <p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム建設にともなう寄附金の募集について ・共同生活援助事業 運営規程の制定について ・共同生活援助事業 用地の用途変更について
3月19日 10:00~	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長及び業務執行理事の業務執行状況について ・栃木市実地監査結果について ・定款の一部改正について ・就労継続支援事業B型運営規程の一部改正について ・生活介護事業運営規程の一部改正について ・日中一時支援事業運営規程の一部改正について ・共同生活援助事業運営規程の一部改正について ・経理規程の一部改正について ・役員等の報酬等に関する規程の一部改正について ・就業規則の一部改正について ・給与規程の一部改正について ・準職員要領の一部改正について ・令和4年度第一次補正予算について ・令和5年度事業計画について ・令和5年度当初予算について ・評議員会の招集について

評議員会

実施月	主な議案
6月18日 10:00~	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度の事業報告及び決算報告並びに監事監査報告について ・社会福祉充実計画について ・役員等の報酬等に関する規程の一部改正について ・グループホーム建設のための福祉医療機構からの借入について

評議員選任・解任委員会

実施月	主な議案
開催なし	

(2) 監事監査を次のように実施した。

実施日	監査実施者	立会人	監査結果
5月11日	亀田幸夫監事 関口慎司監事	大橋誠理事長 金坂尚慶施設長 橋本充友事務長	おおむね良好かつ適正に運営されていると認められた。
11月9日	亀田幸夫監事 関口慎司監事	大橋誠理事長 金坂尚慶施設長 橋本充友事務長	おおむね良好かつ適正に運営されていると認められた。

2 人材育成と職員処遇の充実

(1) 労働時間の短縮等労働条件の改善及び業務省力化

ネットバンキングの導入や共有アプリケーションを活用し、事務処理や業務の効率化に努めている。

(2) 職員研修等人財育成・資質の向上対策の推進

栃木県の介護人材キャリアパス支援事業を活用し、9月には国際医療福祉大学の松永千恵子先生に講師を依頼し「障害特性に応じた支援～自閉症の人への支援～」というテーマで施設内研修を実施した。また、2月には大橋理事長に講師を依頼し「法人組織運営の基本について」というテーマで施設内研修を実施した。

3 障害福祉サービス事業所「わらしべの家」の経営

(1) 生活介護事業について

利用者の退所やB型への移行などの利用率の低下があり、実態と乖離しているため、令和5年4月1日付で定員を14名から10名へ変更した。(令和4年度利用実績9.74名/利用率69.6%)

(2) 就労継続支援事業B型について

利用者の増員等による利用率の上昇があり、定員と実態が乖離しているため、令和5年4月1日付で、20名から24名へ定員変更を実施した。(令和4年度利用実績23.3名/利用率116.5%)

4 日中一時支援事業(公益事業)の実施

- ・前年同様に早朝のサービス提供を年間を通して実施した。早朝のサービスについては、

令和5年度も引き続き実施を予定している。

5 指定特定相談支援事業「相談支援事業所 わらしべの家」の経営

- わらしべの家（生活介護事業／就労継続支援事業 B 型）の利用者を中心に、サービス利用に向けた相談や一連の手続きを実施した。さらに新設の共同生活援助事業所の利用に向けた計画作成を実施した。

6 共同生活援助事業（グループホーム）の設置

令和5年4月の開設に向け、下記の対応を行った。

- 建築事務所へ図面作成を依頼し、県や市と申請への協議を行った。その結果栃木市から300万円の助成を受けることができた。
- 保護者との定期面談の中で利用希望の有無の確認や質疑応答を行った。
- 資金計画の作成にあたり、福祉医療機構への融資相談を行った。結果的に3,000万円を借り入れ、15年で返済することとなった。
- 建築については10月に入札を行い「株式会社保坂建築事務所」が落札した。定例の会議を行い、関係業者が共通認識を持つことで、建築日程に遅れることなく推移することができた。
- 開所に向け、栃木市福祉総務課へ各種申請を行い、令和5年4月1日付で指定申請を受けることができた。
- 令和5年4月3日に開所式を実施し、その日から利用者6名の受け入れを開始した。また、4月17日から体験利用者の受け入れを開始した。細々とした課題やトラブルはあるものの、大きな問題やトラブルはなく、想定より安定したスタートを切ることができた。

7 その他

(1) コロナウイルス対策に関するもの

利用者・職員を対象とした、手指消毒や定時での検温の徹底。来館者を対象とした入館時の手指消毒と検温の徹底。清掃と併せて物品の消毒、昼食の際の座席の配慮等、可能な限りの感染症対策を実施している。

また、栃木市主導の施設職員を対象としたPCR検査や、栃木県から配付された抗原検査キットを活用し、安全安心なサービスで提供に努めた。その結果、職員や利用者の家族単位での感染は発生したものの、施設内でのクラスターに拡大することはなかった。

(2) 予算に関するもの

共同生活援助支援事業の新設以外の金額の大きい突発的なものはなかった。

(3) 職員人事に関するもの

令和5年2月に非常勤／専従の職業指導員1名から自己都合退職の申し出があり、令和5年2月末で退職となった。後任を1名採用し3月から勤務開始している。ま

た、多機能型において1名新規採用し4月1日から勤務開始している。それにより、わらしべの家（生活介護／B型）の職員は正職6名、非正規職員5名の11名体制となる。

新設した共同生活援助事業所（グループホーム）については、管理者および生活支援員を既存の正職2名。世話人については新規に2名採用し4名で立ち上げにあたった。また、5月上旬より世話人1名を追加で採用し、全体で5名体制となる。

（4）事業運営に関するもの

現状に即した内容にするため、定款や運営規程等の諸規定を一部改正した。

令和4年度 多機能型事業所 わらしべの家 事業報告

1 適切な利用者処遇の確保について

(1) 適切な利用者処遇方針の策定

利用者の処遇に当たっては、職員会議を通じて、利用者個々の心身の状況等を勘案し、利用者並びに家族の意思を尊重した個別処遇方針を策定した。また、個別支援会議において、処遇方針見直しの検討を行った。

(2) 健康管理対策

①全般的な健康診断及び生活習慣病等の予防策として、9月にとちぎメディカルセンター総合健診センター（旧医師会病院）の協力の下、健康診断を実施した。また、B型利用者へ対しては6月に嘱託医の大森医師による問診を施設内で実施した。また、7月に大腸がん検診を希望者のみ実施した。全利用者に結果を報告するとともに、問題のある利用者に対しては、通院や再検査を促した。さらに12月には、とちぎメディカルセンター総合健診センターの協力の下、インフルエンザ予防接種を希望者のみ受診した。

②生活介護事業利用者に対しては、看護師による週1回のバイタルチェックや嘱託医による月1回の問診を実施し、健康に関する相談や助言を行った。さらに、記録用紙にて保護者へ報告をするとともに、保護者からの相談やそれに対するアドバイスを行った。

2 生産活動について

(1) 請負事業

昨年から継続している ボールペン加工・自動車部品の組立／梱包・エアコン部品の組立／梱包・ネジの袋詰め・萁のヘタ取り等の作業を引き続き実施した。また毎日の自治会清掃を実施した。

その他不定期作業として書類の封入作業、広報誌の二つ折り作業、公園清掃作業、畑作業等を実施し工賃増に努めた。

また、日常生活においても日々の支援の中で社会生活に必要な「挨拶」「礼儀」「身だしなみ」「金銭感覚」等のマナーや約束事が身に付くよう努めた。

(2) 自主製品事業

新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、前年度より出店販売の機会を増やした。特にその中でも10月31日の障がい者スポーツ大会（国体）への参加はなかなか経験できない出来事であり、仲間にとっても有意義な時間となった。

また、さをり織りの商品づくりは栃木女子刑務所への外注を継続するとともに、さをり織りの反物での販売を随時行うことで収益の確保に努めた。

そして、さをり織り商品の安定的な販売に向け、ナイスハートショップ(2か所)・おやこ劇場(栃木市)・ショップゆーあい(栃木市)・おもいで屋(下野市)の計4か所で販売を行った。またおもいで屋主催のマルシェに適時参加したことが、売上増につ

なだった。

昨年引き続き、さをり織り以外の苺加工・苺の箱おり・公園清掃・コインパーキング清掃・そば袋ボンド加工作業等を受注することで、コロナ禍での現金収入を確保した。仲間は、請負作業に対して柔軟に取り組む事ができ、やりがいをもって取り組む事が出来ている。

(3) PC 事業

①機関紙作成

継続して写真の枚数・挿絵を多く配置し、文章の書き方も親しみやすく感じてもらえるように努めた。

②ホームページ作成

各種情報公開への対応やより分かりやすい内容にするために法人ホームページを一新した。また、掲載記事については掲載前に内容を複数人で確認することで、読み手側に誤解やトラブルがないよう努めた。

昨年引き続き一般企業のホームページ更新作業についても、契約に基づき、更新作業を随時実施している。試行錯誤しつつも更新することが出来ている。

③名刺作成

リピーターのお客様も増え、仲間たちも喜んでいる。商品に満足していただいているのか、同じ組織内からの注文が数件続いている。

④絵はがき作成

わらしべの里利用者が描いた絵やパソコンで作った絵を年賀・暑中見舞いはがきにして、販売している。はがきの受注・作成・納期といった一連の流れを経験した。自分の役割があるという点でやる気につながっている様子。

⑤封筒印刷

栃木市役所をはじめ、市内の施設から注文が何件か入り、年間を通して取り組める作業となった。

3 工賃支給実績について

年度	対象者 総数(名)	総支給額(円)	1月あたり1名あたりの 平均支給額(円)
R1	288	1,873,013	6,503(就労Bのみ)
	455	3,163,717	6,953(わらしべの家全体)
R2	312	2,108,640	6,758(就労Bのみ)
	513	3,501,329	6,825(わらしべの家全体)
R3	311	2,791,760	7,047(就労Bのみ)
	456	3,435,860	7,584(わらしべの家全体)
R4	324	2,385,940	7,364(就労Bのみ)
	458	3,487,230	7,664(わらしべの家全体)

※栃木県に提出している「工賃実績報告書」に基づく。
※わらしべの家全体の支給額については参考値となります。

4 防災対策について

施設の運営状況に合わせてながら、下記のとおり 2 ヶ月に 1 回程度の防災訓練を実施した。

防災訓練実施状況

実施月	訓練内容
4月	消火訓練・避難誘導訓練
6月	消火訓練・避難誘導訓練
8月	消火訓練・避難誘導訓練
10月	総合訓練・避難誘導訓練
12月	消火訓練・避難誘導訓練
2月	消火訓練・避難誘導訓練

令和4年度 日中一時支援事業 事業報告

日中において監護する者がいないため、一時的に見守り等の支援が必要な障がい者等の日中における居場所を提供した。

開所日のほぼ毎日、早朝の時間帯（8：00～9：00）において、障がい者等の家族の就労支援及び障がい者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を図ることができた。

実人員	身体障がい	知的障がい	精神障がい
2名	0名	2名	0名

令和4年度 相談支援事業所わらしべの家 事業報告

1 特定相談支援事業について

(1) 基本相談支援

障がいのある方及びその保護者または介護者などから社会生活を営む上での相談に応じ、情報提供や助言を行うとともに、市町及び障がい福祉サービス事業者との連絡調整を行った。

(2) 計画相談支援

・サービス利用支援

障がいのある方のご希望や目標などを伺いながら、一人ひとりのニーズや状況に合わせたサービス等利用計画案を作成した。障がい福祉サービスの利用支給決定後に、障がい福祉サービス事業者等の関係機関と会議、連絡調整を行い、サービス等利用計画を作成した。

・継続サービス利用支援

障がい福祉サービスの利用支給決定後、厚生労働省令で定める期間ごとに障がい福祉サービス等の利用状況の確認を行い、必要に応じて、サービス等利用計画の見直しを行った。

・質の高い支援の実施

利用者の入院時や退院・退所時等、サービスの利用環境が大きく変動する際に、関係機関との連携の下で支援を行った。また、サービス提供場面を直接確認するなど、利用者の状況確認や支援内容の調整等を行った。

(3) 契約者数

実人員	身体障がい	知的障がい	精神障がい
47名	6名	38名	6名

※重複障がいあり

2 相談支援専門員の資質向上に向けて

以下の研修会に参加し、自己研鑽に努め、専門職としての資質の向上を図った。

年月日	研修名
令和4年 6月20日	栃木市相談支援ネットワーク定例会
令和4年12月 9日	福祉サービス苦情解決研修会
令和4年12月13日	精神障害者家族会公開講座
令和5年 2月17日	法人組織運営の基本（法人内部研修）
令和5年 3月10日	栃木市くらしだいじネット報告会 障がい者虐待防止研修会